

自分との関わりで道徳的価値を捉え、道徳的実践意欲と態度を育てる指導の工夫 —考えを書く活動を重視した授業展開を通して—

特別研修員 道徳 柳田景子(小学校教諭)

児童の実態

◎授業中は模範的な回答ができるが、道徳的価値を自分との関わりとして結び付けて捉えることが難しい。

- ・生活の様々な場面で実践力が伴わない。
- ・多様な考えを受け入れることが苦手。

(授業では・・・)
思いやりの心
は大切です。



(実際は・・・)
人のことばかり考えていると、
なんか損する感じがする



手立て:書く活動を重視した授業展開

- ①視覚的効果を生かしたワークシートの工夫
- ②登場人物の立場で書く手紙形式の導入



書くことで...

児童自ら考えを深めたり、
整理したりすることができる

授業実践「うばわれた自由」自由と責任 A-(1) 善悪の判断、自律、自由と責任

手立て①「自由」について、授業前のイメージと、授業中のイメージを比較できるようなワークシートを活用する。

価値の理解が深まる

みんなが考えて
いた「自由」は
「本当の自由」
なのかな



本当の自由とは

みんなの今までの
自由のイメージ

みんなが満足できる
みんなが幸せ
自分だけではない他の
人のことを考えられる

自分の好きな
ことだけできる
自分の好きな
ようにできる
自分の好きな
ようにできる
自分の好きな
ようにできる

自由って
楽しい
自由って
楽しい
自由って
楽しい

自由って
楽しい
自由って
楽しい

今までのイメージと比べる...

授業中の
イメージ

授業前の
イメージ

- 本当の自由とは
- ・人に迷惑をかけない。
 - ・わがままとは違う。
 - ・みんなのことを考える。
 - ・みんなが満足できる。
 - ・みんなが幸せ。
 - ・自分だけではなく他の人のことを考えられる。

前の
イメージと
違ったなあ

自由って
どうい
うことか

視覚的に自分の変容を
見ることができる

手立て②他人の立場で手紙を書くことで、本音を引き出すことができる。

考えを整理することができ
振り返りにつながる

ほくが
ジェラール
だったら...



自分を投影した価値の
捉えが表出される

自分勝手な振る舞いを直し、
本当の自由な国を作っていく。

これからは自分勝手な振る舞
いはやめてみんなのことを考
えていく。

自由の言葉の意味をよく考え
ずに自由にしてしまめんな
さい。

ジェラールから
ガリニューへの手紙

終末の振り返り
・これからは自分勝手に
やめる。
・みんなのことを考える。
・みんなの迷惑にならない
ようにする。

目指す児童像

自分との関わりで道徳的価値を捉えることのできる児童



自分勝手に
しないで、
みんなのこ
とを考えよう

成果

- 視覚的効果を生かしたワークシートの工夫をすることで、児童は自分の変容を見ることができ、振り返ったり、考えを深めたりすることができた。
- 登場人物の立場で手紙を書かせたことで自分との関わりを想起させ、自分事として価値を捉えた手紙を書かせることができた。

課題

- 書く時間を十分とれるよう、ねらいや資料に合った授業展開を検討する。
- 書く活動に適した授業を計画的に取り入れていく。